



明和津波に関する学術検討会

—古文書・遺跡からのメッセージ—

平成24年

12月14日[金] 聴講・入場無料

時間: 16:30~18:45

場所: 琉球大学工学部小会議室

工学部2号館2階 島嶼防災研究センター隣り

発表者1 (16:30~17:15)

得能壽美 (法政大学沖縄文化研究所)

八重山の集落形態と災害リスクへの対応-明和津波後の集落移転を中心に-

発表者2 (17:15~18:00)

山本正昭 (沖縄県教育庁文化財課)

遺跡における地震・津波の痕跡-石垣島東部の発掘調査成果から-

発表者3 (18:00~18:45)

島袋綾野 (石垣市立八重山博物館)

八重山諸島における明和大津波の痕跡調査-石垣島を中心に-

主催: 沖縄防災環境学会

共催: トヨタ財団研究助成プログラム

【お問い合わせ】琉球大学島嶼防災研究センター(山田) TEL 098-895-8829